

平成16年 3月29日
沖縄総合事務局

「道路整備に関するアンケート」調査結果の概要について

～道路整備の不満・優先順位 地域による違い明らか～

～道路のアンケート、県内全域から5113回答～

平成16年2月18日の県内主要紙朝刊の折り込みチラシにより、道路整備に関するアンケート調査を実施し、その調査結果の概要がまとまりましたので、お知らせします。

調査では約454,000部のチラシを配布し、回収数は5,113部(回収率1.1%)になり、県内全域から、性別、年齢層ともに幅広い層の皆様からの回答を得ることができました。

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部

企画調整官 稲野 茂

道路建設課 道路計画調整官 照屋 正史

TEL098-866-0091(道路建設課)

平成16年3月29日

沖縄総合事務局

道路整備に関するアンケート調査結果の概要について

1. はじめに

平成16年2月18日の県内主要紙朝刊の折り込みチラシにより、道路整備に関するアンケート調査を実施し、その調査結果の概要について、お知らせします。

調査では約454,000部のチラシを配布し、回収数は5,113部(回収率1.1%)になり、県内全域から、性別、年齢層ともに幅広い層の皆様からの回答を得ることができました。

2. 全県集計について

1) 現状への満足度

道路整備の現状に対する不満の程度を、22項目について5段階評価で調査し、さらに不満の程度の順位をつけるため、点数化しました。具体的には、不満1点、やや不満2点、どちらとも言えない3点、やや満足4点、満足5点とし、不明回答を除外して、平均集計しました。このように算出した数値の小さい順に、すなわち不満の大きい順に、全体22項目中のランクをつけたものです。

不満の大きいワースト3 → 1位:道路の混雑、2位:路上工事、3位:歩道の設置

不満の小さいベスト3 → 22位:離島架橋、21位:高速道路、20位:休憩施設

2) 今後の整備の優先順位

今後、道路整備として優先的に実施してほしい分野を、22項目の中から3つまで選択する方式で調査しました。

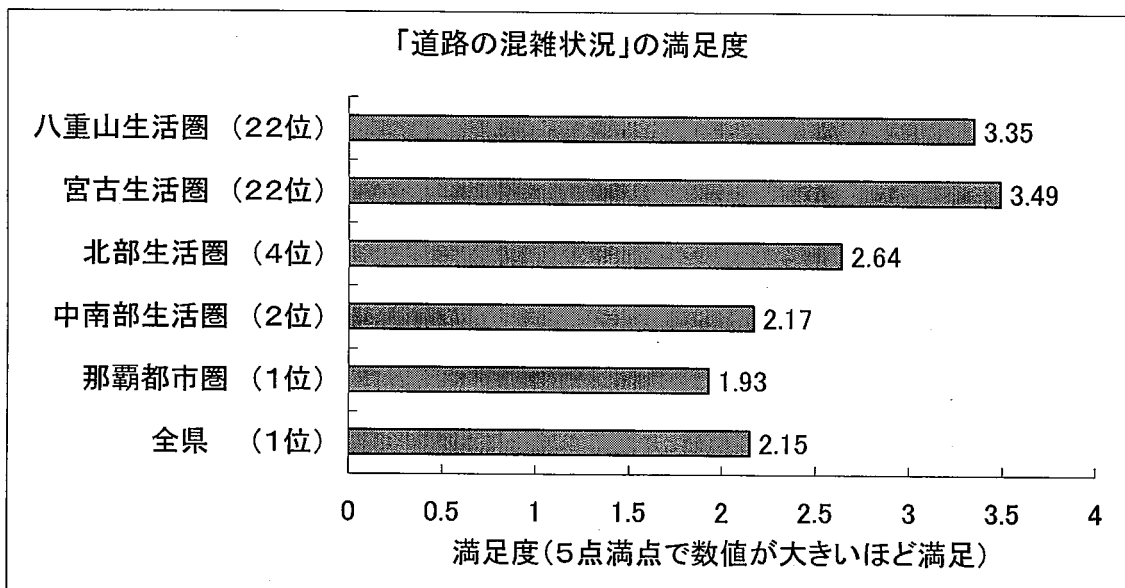
上位3項目 → 1位:渋滞対策、2位:電線等の地中化、3位:狭い道路の改良

下位3項目 → 22位:道路情報提供、21位:休憩施設、20位:離島架橋

3. 地区別傾向についての考察

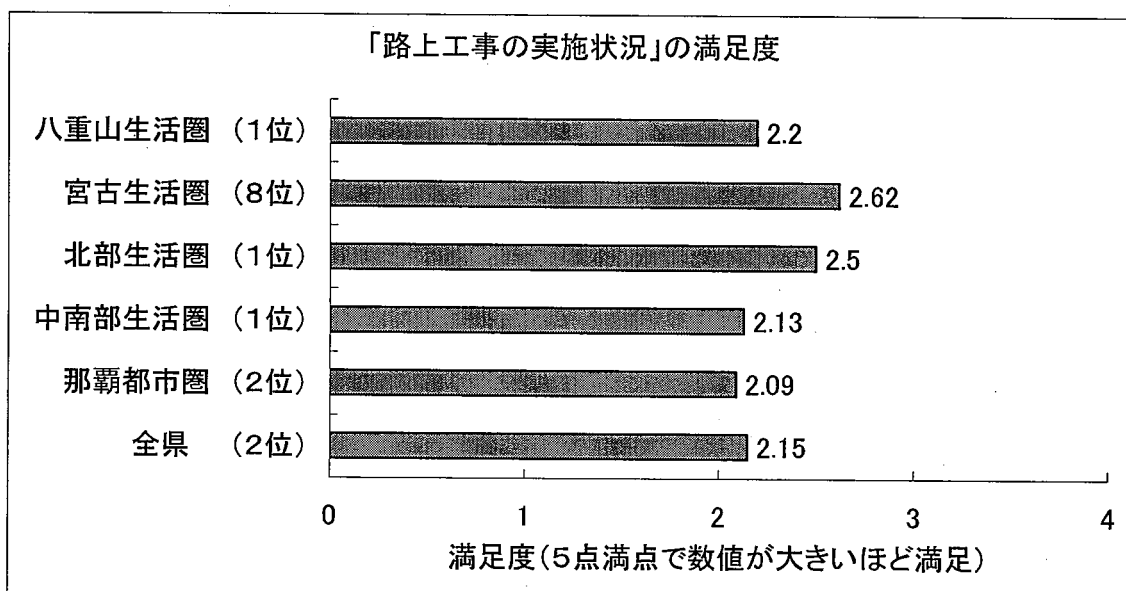
1)「道路の混雑状況」の満足度

全県的に不満が大きい第1位の項目であり、地区別には那覇都市圏での不満が大きく、次いで中南部、北部と続いています。一方、宮古と八重山では、不満は小さく、地区における全22項目中の最下位(最も満足している項目)となっています。



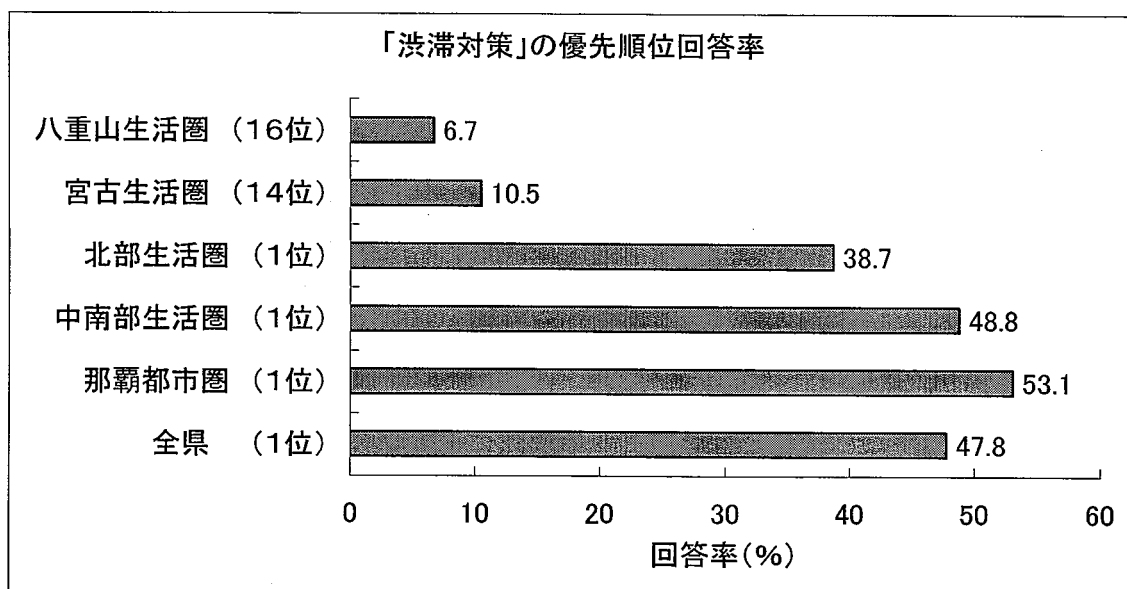
2)「路上工事の実施状況」の満足度

全県的に不満が大きい第2位の項目であり、那覇都市圏、中南部、八重山での不満が大きく、一方、宮古と北部では、比較すると不満は若干小さい傾向にあります。各地区ごとの不満の順位としては、宮古が8位の他は、1位もしくは2位となっています。



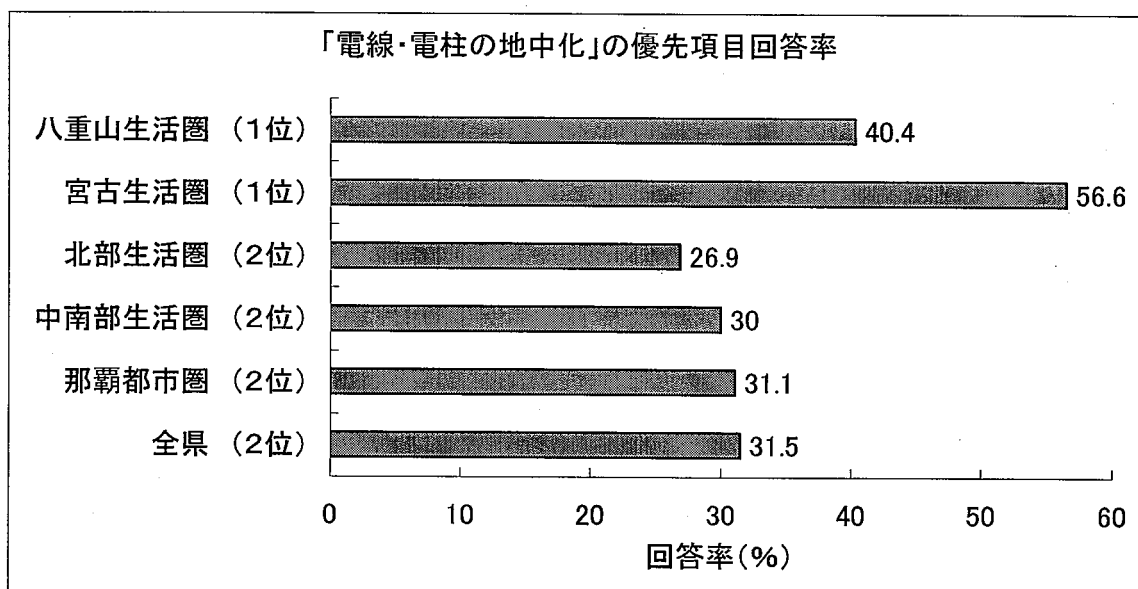
3)「渋滞対策」の優先順位回答率

全県的に優先順位第1位の項目であり、特に那覇都市圏での回答率が高く、次いで中南部、北部と続いています。宮古と八重山では回答率が著しく低くなっています。混雑に対する満足度を含めた地区別傾向は、各地区の道路混雑状況等をストレートに反映しているものと考えられます。



4)「電線・電柱の地中化」の優先順位回答率

全県的に優先順位第2位の項目であり、特に宮古での回答率が突出して高くなっています。これは昨年9月の台風により、宮古地区において多数の電柱が倒壊し、電気や道路交通がマヒしたことが大いに影響しているものと考えられます。



4. 今後の方針について

今回のような新聞折り込みチラシを活用した道路整備に関するアンケート調査は、少なくとも県内において過去に例が無いものでしたが、5千以上のサンプル数が得られたことから統計的にも信頼性の高い、極めて貴重なデータが得られたと考えられます。また、調査票の自由回答欄にも、多数の様々な提案やご意見等をいただいております。これらの集計を含めた詳細な分析等を進めてまいります。

今後は、調査で得られた皆様の道路整備に対する声を踏まえ、沖縄県及び市町村等の関係機関と連携の上、『道路利用者の皆様が満足し、心から喜ばれる道路整備』を最優先に取り組んでまいります。

調査結果を実際の道路整備に反映する際には、全県集計を一律に適用するのではなく、可能な限り地区別、場合によってはさらに詳細に分析し、各地区の皆様が道路整備に対してどういった不満を抱き、どういった整備を求めているのかを踏まえ、オーダーメイド的な、きめ細かな対応を進めてまいります。より具体的な要整備箇所等を明らかにするため、平成15年度に引き続き、直接対話による聞き取り調査(グループインタビュー)なども、必要に応じて追加して実施してまいります。

さらに、今回と同様のチラシによるアンケート調査を、今後も定期的を実施し、その結果を、道路利用者の皆様に満足していただくことを目指した道路行政に対する、達成状況、成果として公表してまいります。